

第346回研究報告会（2022年3月14日）

「ブオの儀礼と伝承」

アルタン・ジョラー

ホルチン・モンゴル（内モンゴル自治区）には、ブオと呼ばれるシャーマン的人物たちが存在し、病気治療をはじめ様々な儀礼実践を行っている。

今回の発表では、ブオの儀礼用具（衣装・道具・偶像）と、それらの用具を用いた儀礼の諸相、そしてブオの伝承の実態に

ついて紹介した。なお、ブオの儀礼は身体的実践であるため、身体の表現、儀礼の様相や場の雰囲気などを画像・映像資料を用いて説明することにした。

シャーマニズムを含めた呪術－宗教的儀礼と伝承は、時代に影響されつつ社会的な役割を果たしている。同時に、そのような儀礼と伝承は語られる世界観のみならず、当事者の身心経験とも直に関わっていると考えられる。以上のことから、調査において浮かび上がってきた。身心経験と世界観との関係性については、さらなる調査研究が必要とされる。

2022年度公開教学講座のご案内

— 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ（8） —

2022年度の公開教学講座は、以下の日程で、昨年度と同様にオンラインでの配信を予定しております。ただし、状況に応じて、対面での開催も検討いたします。

第1回 5月 永尾教昭所長

151話「をびや許し」

第2回 6月 澤井真研究員

111話「朝、起こされるのと」

第3回 9月 岡田正彦研究員

139話「フラフを立てて」

第4回 10月 八木三郎研究員

108話「登る道は幾筋も」

第5回 11月 森洋明研究員

119話「遠方から子供が」

第6回 1月 堀内みどり主任

126話「講社のめどに」

2021年度「教学と現代」

去る2月25日に開催された澤井義次天理大学名誉教授の最終講義「生きることの意味とその理解－天理教人間学の地平から－」をオンラインで配信しています。

研究所ホームページよりご視聴ください。

2021年度公開教学講座

— 信仰に生きる『逸話篇』に学ぶ（7） —

第1回 永尾教昭所長

110話「魂は生き通し」

第2回 金子昭研究員

127話「東京々々、長崎」

第3回 尾上貴行研究員

130話「小さな埃は」

第4回 澤井治郎研究員

138話「物は大切に」

第5回 島田勝巳研究員

123話「人がめどか」

第6回 澤井義次研究員

115話「おたすけを一条に」

グローカル天理

第23巻 第5号（通巻269号）

2022年（令和4年）5月1日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion
Tenri University

発行者 永尾教昭

編集発行 天理大学 おやさと研究所

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <https://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/index.html>

E-mail oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

印刷 天理時報社

Printed in Japan